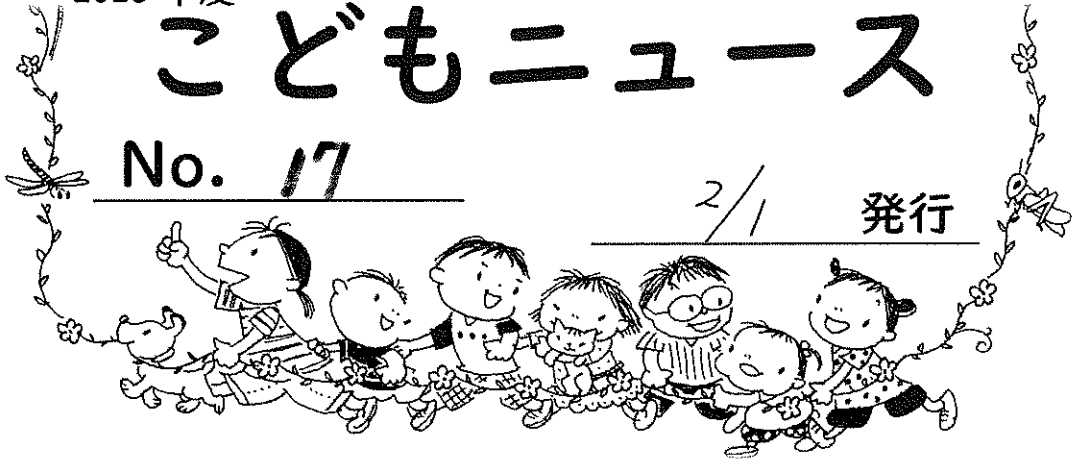


こどもニュース

No. 17

2/1

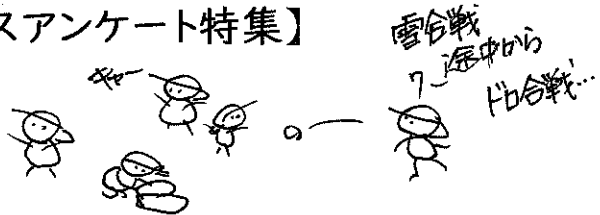
発行



【クリスマスアンケート特集】

アンケート特集の前に...

*雪が降ったぞー



雪合戦
途中から
7-
比合戦!

先日 1 月 24 日（水）は寒波が到来し雪が降り、園庭にも積もりました。私たち大人は「寒ーい!」「積もったらどうしよう」と思っていたのですが、子ども達は大喜び! 寒くてもあちこちの雪をかき集めては雪合戦や雪だるま作りに熱中していました。暖冬で雪が積もることも少なくなりましたが、はっきりと寒い季節があるからこそ春の喜びも大きいものです。

季節が与えてくれる遊びは神様からの何よりのプレゼント、司令台の上にたくさん並んだ可愛い雪だるまは次の日まで残っていましたね。



おみ!
かわいい雪だるま
たくさん!!

*バザー収益金で観劇、ありがとうございました!

25 日（木）にはバザーの収益金で「ほんわか劇場」の「三匹のヤギのがらがらどん」を観劇させていただきました。ありがとうございました!

三匹のヤギが怖いトロールのいる谷間を通過して餌を探しに行く、有名なノルウェーの昔話ですが、今回は「仲間と共にあきらめずに困難に立ち向かう」という事に

焦点をあてた素敵な作品でした。こども達が大好きな「3回の繰り返し」がふんだんに盛り込まれたお話しは、歌あり、笑いあり、迫力満点でドキドキする怖さあり、様々な感情が湧き上がり本当に豊かな時間となりました。

トロールが出てくる場面では、怖さに涙が出てしまうお友達もいて、無理せず後ろの方に移動したり、保育者の身体の影からそーっと覗くようにこわごわ見ている姿の子もいましたよ。お友達同士で抱き合いながら支え合っているかわいい姿もありました。

昔話はしっかり怖く、しっかりホッとすることが大事です。もともと「語り」として、貧しい中であっても庶民が生きることの喜びや困難さなど、奥深い人間の営みを「お話し」を通して伝えようと語り継がれてきたものが多いのです。

*絵本も読んでみて！

日本だけではなく世界中の昔話も、今回の「3匹のヤギのがらがらどん」も沢山の絵本が出版されています。最近では怖さが曖昧で、全て簡単にハッピーエンドになってしまうように構成を変えたものもたくさん出版されていますが、曖昧な怖さは「たすかったあ」という喜びも曖昧になります。私はやはり本来の「怖さと安心」をしっかりと持ち合わせたものをお勧めしたいと思います。

「3匹のやぎのがらがらどん」なら

「せたていじ再話 マーシャ・ブラウン絵 福音館」がお勧めです。

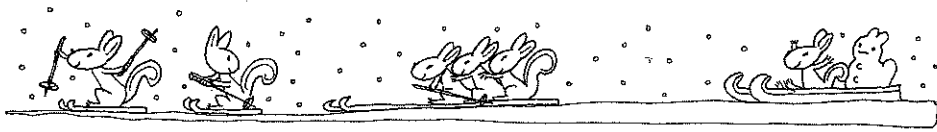
せたていじ（瀬田貞二）さんは「おおかみと7匹のこやぎ」や「3びきのこぶた」などの絵本や「指輪物語」「ナルニア物語」などの児童文学の訳者としても知られています。マーシャ・ブラウンも「シンデレラ」など数多くの絵本に関わっています。ぜひ一度手に取ってみてくださいね！

*クリスマスアンケートにご協力ありがとうございました！

さて、今回のこどもニュースは「クリスマスアンケート特集」です。いつも園が実施するアンケートに丁寧にご回答くださり感謝いたします。沢山の感想やご意見をありがとうございました。アンケート特集を通して、もう一度皆様とクリスマスの喜びを分かち合いたいと思います。



児玉芽 



クリスマスアンケート特集 2024・2・1

クリスマスアンケートにご協力いただきありがとうございました。おうちの方からのアンケートと共に、クリスマスを振り返っていきたいと思います。

・→おうちの方からのアンケート □→園からのコメント

【クリスマスを迎える準備をしながら】

- ・金城に入るまでは、クリスマスはその日だけのイベントの日でしたが、クリスマスの本当の意味、その日を待ち望むという気持ちを親子共々教えてもらいました。
- ・子ども達が讃美礼拝の歌をロズさみ始めたり、エントランスのツリーに飾りがついたりと段々と幼稚園全体がクリスマスの雰囲気になっていくのも改めて素敵だなと感じました。
- ・幼稚園ではクリスマスリース作りや、オーナメント作りのきっかけもいただき、家でも娘とオーナメントの工作や、クリスマスの絵を描いたり、讃美礼拝で歌う曲を毎日一緒に歌ったりと、時間をかけてクリスマスをじっくり味わうことができました。
- ・クリスマスに向けて、毎日幼稚園で教えていただいたクリスマスにまつわるお話を次々と娘の口から教えてもらい、私も一緒にクリスマスを迎える心の準備をすることができ嬉しかったです。
- ・保護者の讃美歌練習では、讃美の会の方が丁寧に歌の解説などをしてくださり、単に歌の練習をするだけでなく、親自身も讃美礼拝を迎える心構えができ、良い時間となりました。ありがとうございました。

子ども達はクリスマスの飾りやおうちの方たちへのプレゼントを作ったり、ハレルヤや礼拝、聖話を通してクリスマスの本当の意味を理解しながら、準備を行ってきました。イエスさまのお誕生のお祝いを心待ちにしながら一日一日を大切に過ごす子ども達が、幼稚園だけでなく、家庭でもおうちの方たちと準備をし、クリスマスの日を待ち望んで過ごされていたことが、本当に素敵で嬉しさを感じました。

【にじぐみさん初めての讃美礼拝】

- ・園では一番小さいクラス。それでも先生方から教えてもらったクリスマスの意味を理解してイエスさまのお誕生を祝う姿に驚きました。
- ・クリスマス=サンタさんのイメージで生きてきたので、私自身も本来の意味を知る機会になり、クリスマスがまた一つ特別な日になりました。

- ・今年のクリスマスが息子にとって初めてのクリスマスだったので、目にしたのものも、みんなで過ごした経験もいい刺激になったようです。
- ・12月に入ると、宿屋の歌や、クリスマスソングをロズさむようになり、びっくりしました。
- ・にじぐみのクリスマス礼拝の参加は初めてでしたが、とてもアットホームな雰囲気とても良い時間でした。

幼稚園で初めてのクリスマスを、おうちの方たちと、にじぐみのお部屋で行うことができにじぐみさんなりに、クリスマスの意味を理解し、礼拝できたことは本当に素晴らしいと思います。来年は遊戯室で行われる讚美礼拝に参加し、今年とはまた違った新たな喜びを感じられることと思います。来年も更に楽しみですね。

【みんなで喜び合えた讚美礼拝】

- ・讚美礼拝を3学年で行うことができ、大変嬉しく思いました。礼拝の中で学年それぞれの成長を感じ、また真剣に役を担う年長さんの姿には胸がいっぱいになりました。
- ・今年も休園明けとなってしまいましたが、子ども達の持つ力や成長に感動しました。休園中は家で一緒に讚美歌を練習して、親子で歌うひと時も楽しかったです。
- ・4年ぶりにたくさんの保護者の方々と迎えた讚美礼拝、保護者の歌声の中、子ども達の入場に心がいっぱいになりました。
- ・年長さんへの憧れもあり、年長さんになったらやりたい役が決まっているようで、来年の讚美礼拝も楽しみです。これも縦割り保育でしか味わうことができない子どもの姿だなと思います。
- ・始まった瞬間、キリっとした厳肅な空気になり、今日この場所にいることや、讚美礼拝をお捧げする大切さを感じることができて、身が引き締まると同時に、優しい気持ちになれるステキな礼拝でした。
- ・献金を通じて世の中には困っている人、苦しんでいる人がいること、その方たちを助ける為に何か自分にできることはないか考えている姿を見て驚くと共に、成長を感じとても嬉しかったです。
- ・12月からクリスマスまで教会にも通い、4本のろうそくが灯るのを見て、イエスさまがお生まれになった日を教会の仲間とお祝いできて嬉しかったです。

讚美礼拝前に休園となり、私たちもどうなるのか本当に心配でしたが、無事に礼拝を行うことができて良かったです。ハレルヤの回数も予定より少なかったですが、子ども達一人ひとりが自分の持っている力を出し切って行う姿に感動しました。緊張や不安があったと思いますが、今まで培った力がしっかりと土台となって築かれているからこそ、どんな状況でも自分の力が出せたのではないかと思います。また、今年度は3学年のおうちの方と一緒に礼拝ができたことが本当に嬉しく感謝です。私たちが嬉しい気持ちで過ごしている中、世界では戦争や貧困で厳しい状況下で生活されている人たちがまだまだ多くいると思うと、私たちがどれだけ恵まれているのだろうと思います。そのような人たちの為に、少しでも何かができればと思う毎日です。みなさんから捧げていただいた献金は、世界で苦しめられている方たちや、地震で不自由な生活を強いられている方たちに少しでもお役に立てるように、献金させていただきます。ありがとうございました。また、幼稚園でのクリスマスをお過ごし中で、教会に行かれた方がいたことも大変嬉しいです。今後も多くの方が教会に行かれることを願っています。

【クラスのあつまりも楽しい時間でした】

- ・プレゼント交換も別日にしてもらい、親の方も落ち着いて渡すことができました。クラスのあつまりでも久々に、元気いっぱいの子も達の中に入れて喜びを感じました。
- ・子どもからのクリスマスプレゼント。曲がっている釘を見て、頑張ったんだなあとお心温まりました。「あつまりで今日何やった？」と聞くと「えっと…あ、ひみつだった」という事があり、これだったのかと思い、嬉しかったです。
- ・終業礼拝を別日に設けたこと、私はとても良いと感じました。その日の為に、練習に励んできた子ども達の高揚感、厳かな雰囲気イエスさま誕生の喜びを感じられたこと、その余韻に浸っていたいと思っていたのは私だけではないと思います。翌日改めて2学期無事に過ごせたことへの感謝や、子どもとクラスのみんな、先生と楽しい時間を過ごすことができ嬉しかったです。

終業礼拝をおうちの方たちと行うことができ、その後クラスのあつまりで、プレゼント交換など楽しい時間を過ごすことができ良かったです。子ども達からのプレゼントはいかがでしたか？子ども達もおうちの方からプレゼントをもらい、とても嬉しそうな表情をしていたことが印象的でした。喜んでくれるかな？と相手の事を思い、ワクワクしながら作り、準備することは素敵ですね。忙しい日々の中、親子で手作りのプレゼントを交換する機会はとても貴重なのではと思います。おうちの方もステキなプレゼントをありがとうございました。



【親子礼拝に参加して】

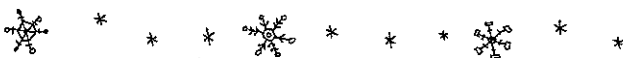
- ・親子礼拝では家族全員が参加でき、とても心温まるステキな一日となりました。クリスマスの喜びを皆で分かち合うことができ、金城学院の良さを再確認しました。
- ・親子礼拝では、さすが年長さん!という感じで、歌を聞かせてもらい、娘の成長を感じることができ、有難い時間となりました。
- ・以前はオーケストラコンサートなどの鑑賞も趣味の一つでしたが、出産以来、全く無縁のような生活となっております。息子がもう少し大きくなってから一緒に行けるのを楽しみにしておりましたが、このような形で鑑賞することができて嬉しく思っています。
- ・キャロリングの際、動画禁止だったと思うのですが、近くで撮影されていた方がいて、非常に残念でした。

ご家族やまた卒園生など多くの方たちと親子礼拝を行うことができ嬉しく思います。キャンドルサービスでは、子ども達と灯りを灯すことができ、会場が温かい厳かな空気に包まれ幸せを感じました。年長児のキャロリングも、天使のような歌声が響き渡り、素晴らしかったです。金城学院中学高等学校のグリークラブの方たちの歌声も聴きごたえ抜群で、体験コーナーでは舞台上がった子ども達と会場のみなさんとで、一体となって楽しいひと時を過ごすことができました。グリークラブの方たちに感謝です。

【その他】

- ・初めて迎える讚美礼拝は、体調不良の為欠席となってしまいました。ですが、当日はLive配信で皆さんの様子を見守り、お友だちを探してみたり、讚美歌を歌ったりと、場所は違えど同じ時間に讚美とお祈りができたこと、とても感謝しています。
- ・下の子の託児で歴代の卒園生のママにお世話になりとても有難かったです。感謝です。
- ・衣装の丈直しの日がもう1日あれば有難いです。

こうして讚美礼拝やクリスマス親子礼拝を行うことができるのも、多くの方のご協力があるからです。そのことに感謝し、今後も子ども達にとって一番良いと思われる方法や日程でクリスマスを過ごしていきたいと思います。アンケートでいただいた意見を参考にしながら、来年度もみなさんとよいクリスマスを過ごせますように。



(AKI)